

「運動効果を反映する新たなバイオマーカーに関する研究2」へのご協力をお願い  
—2020年1月28日から2020年3月31日までに淳風会で職場の健康診断を受けられた方へ—

研究機関名 高知大学医学部環境医学講座

責任研究者 高知大学医学部環境医学講座 特任教授 荻野景規

分担研究者 高知大学医学部環境医学講座 客員助教 荻野学芳  
高知大学教育研究部医療学系連携医学部門 講師 栄徳勝光

研究協力機関 一般財団法人淳風会 淳風会健康管理センター

## 1. 研究の意義と目的

我が国では、生活習慣病の有病者が急増していることから、前段階であるメタボリックシンドローム群に対する運動指導が行われています。運動の効果は血圧・脂質・耐糖能への改善効果が得られるのに数ヶ月かかることや、その効果に個人差が大きいことから、導入や継続が難しいといった問題があります。現在当教室では数週間という比較的短期間での運動の効果を定量的に評価可能な血中バイオマーカーの有用性について検討をしています。これが運動の指標になれば個人の運動効果についてより定量的に検査できるようになり、個々人に合わせた運動療法の導入・継続に役立てられる可能性があります。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象：

2020年1月28日～2020年3月31日までの間に淳風会で職場の健康診断を受診された皆さま

### 2) 研究期間：

2019年12月24日（臨床研究審査委員会承認日）～2024年3月31日

### 3) 研究方法：

2020年1月28日～2020年3月31日までの間に淳風会で職場の健康診断を受けられた皆さまについて、研究者が結果と健康診断時の余りの血液をもとに運動と血中バイオマーカーの関連性をコンピュータ分析で調べます。

### 4) 調査データおよび試料：

研究資料には健康診断結果から以下の情報を抽出し使用させていただきますが、解析時にあなたの個人情報情報は削除し匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

#### ・健康診断時のデータから

年齢、性別、家族歴、既往歴、業務歴、生活習慣などの問診票の結果  
身体計測結果、血液・尿・胸部X線・心電図・腹部エコーなどのデータ

#### ・採血検査の残りの血液試料から

血中バイオマーカー等の追加測定

#### 5) 情報の保護：

調査情報は高知大学医学部環境医学講座内で厳重に取り扱います。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。このような資料は、研究終了後5年間保存します。

調査結果は、あなたが希望された場合、またはご家族があなたの同意を得た場合、お知らせ頂けましたら開示します。また、個人を特定できない形で関連の学会および論文にて発表する予定です。

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。

#### <問い合わせ・連絡先>

高知大学医学部環境医学講座

氏名：荻野 景規

電話：088-888-2919（平日：9時～17時）